

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 福岡直樹
 副会長 坂田師通
 幹事 木浦亨英
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第2009回 平成30年2月15日プログラム

- | | |
|----------------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング
我らの生業 | 8. 委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 9. 外部卓話 |
| 4. 会長の時間 | 10. 次週例会案内 |
| 5. 幹事報告 | 11. 点 鐘 |
| 6. 出席報告 | 12. |

高鍋ロータリークラブテーマ『エンジョイ』

第2730地区ガバナー 押川 弘巳
 中部分区ガバナー補佐 久寿米木 和夫
 RIテーマ 『ロータリー：変化をもたらす』
 地区テーマ 『ロータリーを知り理解を深めよう』

2月の月間テーマ

平和と紛争予防/紛争解決月間

本日の例会案内

- *外部卓話—高鍋包括支援センター 平田いくみ様
- *会員卓話
- *終了後プログラム委員会

次週例会案内；2月22日（2010回）

- *100万ドル
- *IM報告
- *会員卓話

第2008回 例会内容 (2/8)

■会長の時間

会長 福岡 直樹君

「ロータリーの基本」より

1.2. ロータリーの理念

奉仕の理念（The Ideal of Service）とは何か

従来“The Ideal of Service”の意味を解説した文献は、以前の『公式名簿』巻末にチェスレー・ペリーが記した「ロータリー小史」の1節だけだとされていました。全世界のロータリークラブは一つの基本理念—「奉仕の理念」を持っています。それは他人のことを思いやり、他人のために尽くすことです。しかし、1931年にRIが発行した「目標設定計画」(The Aims and Objects Plan)というパンフレットの中で“The Ideal of Service”の意味を以下4つの言葉で示しています。一つめは、ロータリーの第1モットーである「超我の奉仕」。二つめは、同じく第2モットーである「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」。三つめは、「他者への思いやり」。これは上記のチェスレー・ペリーの言葉と同じです。四つめは、「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」という黄金律（マタイによる福音書 7-12）。当時のロータリアンが



“The Ideal of Service”に託した意味は、以上4つの言葉が意味するものを包含していると考えられます。

(引用文献:RI 第2840地区「ロータリーの基本」より)

1.2.1 アーサー・F・シェルドンの「ロータリーの哲学」

ロータリー独自の「奉仕」“Service”概念を確立したのが、「ロータリーの哲学者」といわれ、ロータリーの第2モットー「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」の作者であるアーサー・フレデリック・シェルドンです。シェルドンは1908年にシカゴRCに入会し、ロータリー活動や理念の哲学的根拠を提示した人です。シェルドンは、1921年「ロータリーの哲学」という論文の中で、ロータリーの「サービス」の意義を詳しく論じています。シェルドンは「ロータリーの哲学は、サービスの哲学である」と主張します。そして、ロータリー・モットー“Service Above Self - He Profits Most Who Serves Best”の中の、“Service”と“Self”と“Profits”の関係を明らかにすることでロータリーの哲学を明確にしようとしています。（ここでは、二つのモットーが一体化して示されていること（モットー“motto”は単数）に注目すべき）Service（奉仕）と Profit（利益）の三角形 シェルドンは、“Service”と“Profit”とは、原因と結果の関係にあると言えます。“Service”があるから“Profit”が生じる。“Service”が先で、“Profit”はその結果であると言うのです。原因としての“Service”は、「正しい質」・「正しい量」・「正しい行動様式」で構成されており、一方、結果としての“Profit”は、仲間からの尊敬や自尊心の満足といった精神

的な充実感と、物質的・金銭的な利益の両面を意味しています。 シェルドンの“He Profits Most Who Serves Best”という言葉は、金銭的な利益を求める功利主義と 誤解されることがあるのですが、“Profit”が単に「金銭的な利益」を指しているのではないこと、利益は 目的ではなく結果であることがこの「奉仕と利益の三角形」の解説を読むとよくわかります。



■幹報告

幹事 木浦亨英君

<文書案内>

*第21回ロータリー勉強会

日時 2018年4月18日
18:30~20:30

場所 ホテルマリックス

*ガバナーよりお願い

「どんぐり1000年の森を創る会」 1株=500円



■米山奨学生奨学金授与

千 民宇君



■外部卓話

宮日新聞高鍋支局 馬場友理恵様



■BOX披露

親睦活動委員長 岩切 洋君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

【藤本範行君】4日前より好きな焼酎を一滴も飲んでいません。明日まで断酒して元気になります。

【青木善明君】結婚記念日のお祝い有難うございました。今年の冬の厳しい寒さの中で部屋に飾ったデンドロビュームのピンクの花が心をほっと暖かくして冷たさを癒してくれています。

【曾我部幸夫君】結婚記念祝いのお返しとして。



■出席報告

出席委員 山道義孝君

出席報告 (2/8)

正会員総数	46名
出席会員数	34名
ホーム出席率	73.91%
修正出席率	76.09%



IM実行委員長 坂田師通君
17日はご協力を宜しくお願いします。

ゲスト=千 民宇君
ビジター=増田秀文君 (宮崎西 RC)